

桂徳だより評価号②

京都市立桂徳小学校
校長 富田 博二

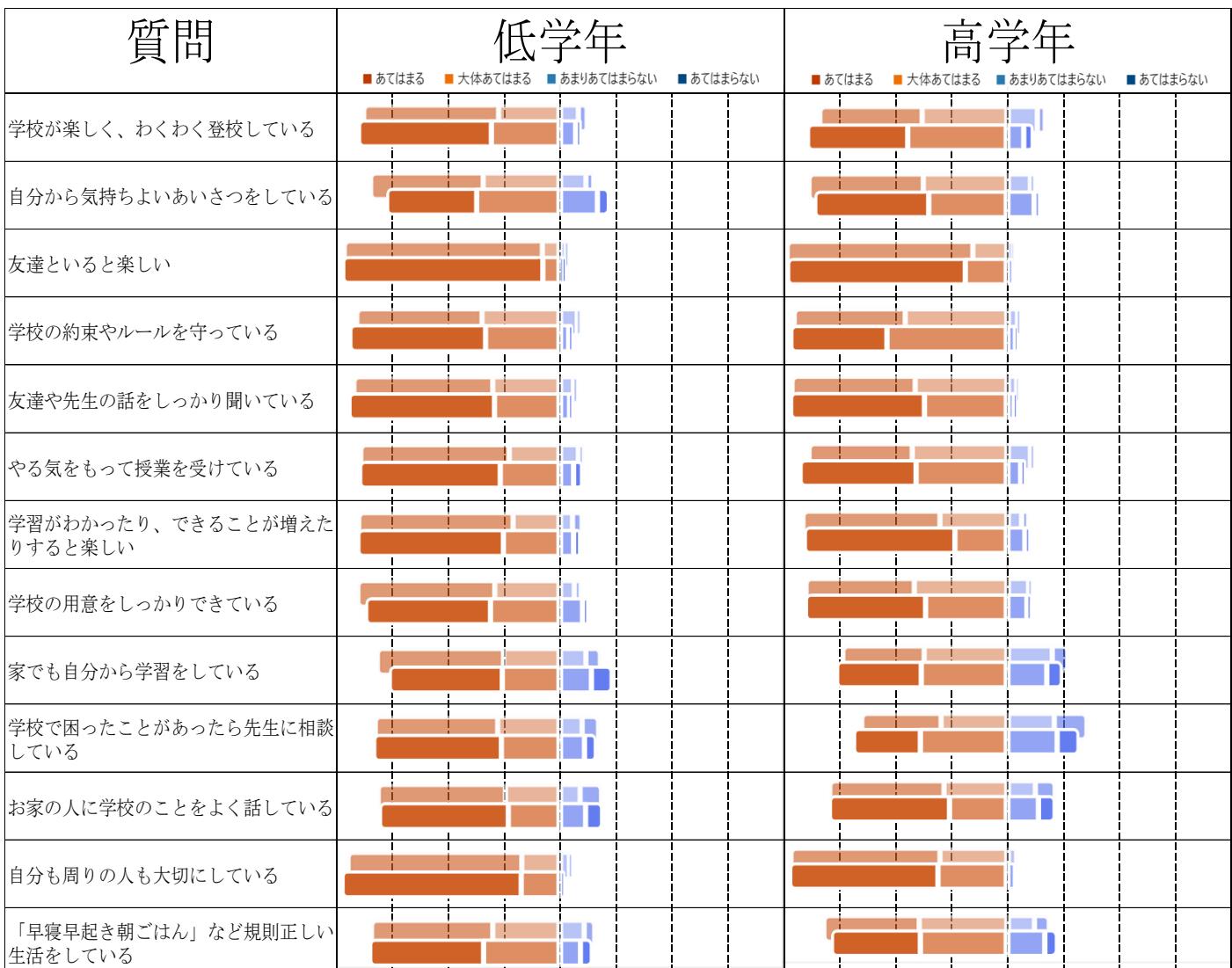


ご協力ありがとうございました

保護者の皆様には、桂徳わくわくアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。今回も、多くの保護者の方から、お子たちの様子についてご回答いただいている。保護者の皆様の本校教育への関心の高さによるものと受け止めており、大変ありがとうございます。本校の良い点・課題となっている点についての考察を加え、お伝えさせていただきます。前回との比較がわかりやすいよう重ねて表示しています。



令和6年度 桂徳わくわくアンケート② 結果



1. 『学校が楽しく、わくわく登校している』

低学年は「よくできている」・「大体できている」と答えている子が 90.2%、高学年では 88.4% います。

第1回の時よりも低学年 (2.4pt)・高学年 (5.2pt)ともに数値が上昇しています。キラリ目標や日々の学校生活で楽しんでいる子が多いことをうれしく思います。全員が学校を楽しく感じることができるよう取り組んでいきたいと思います。

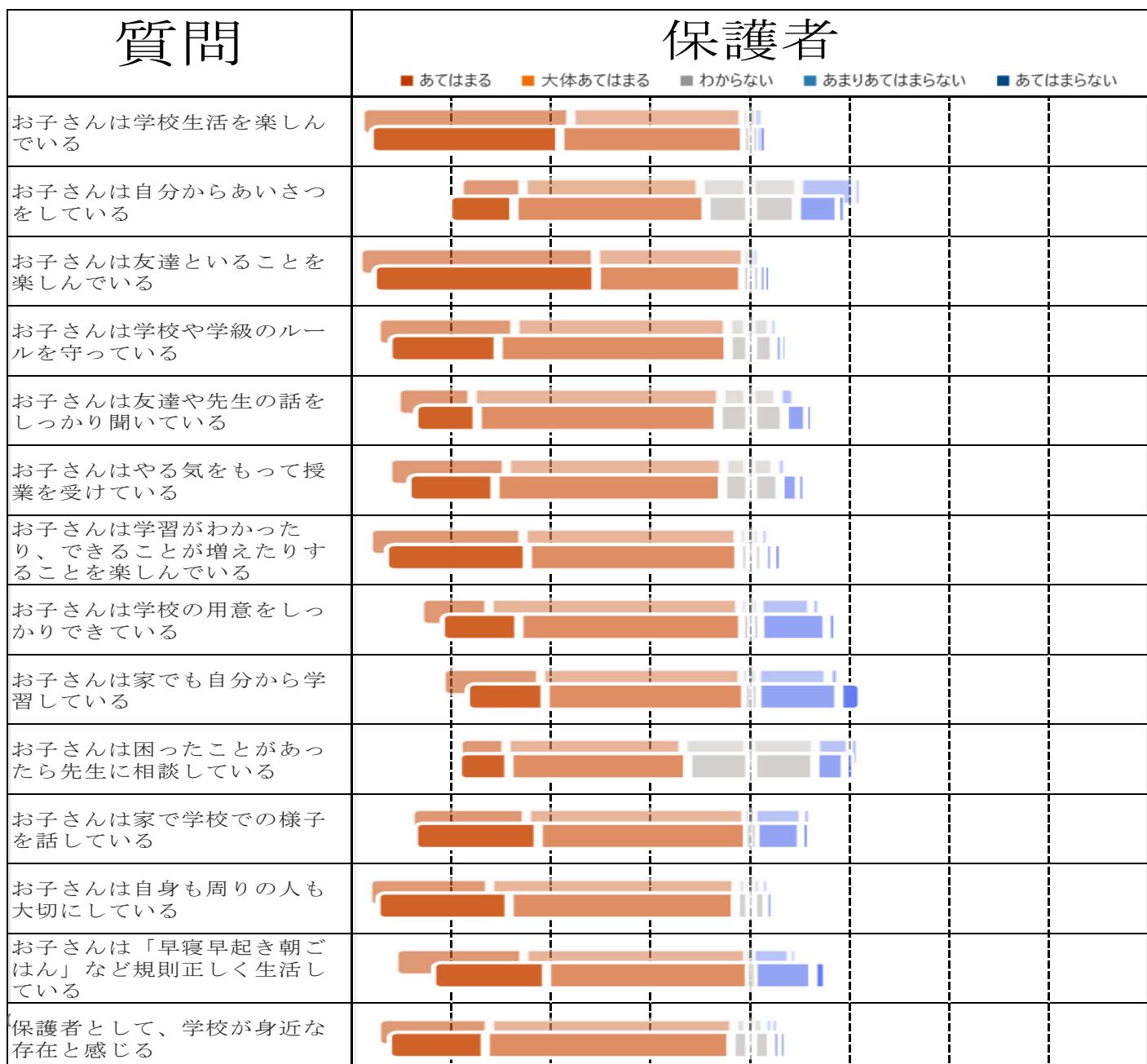
2. 『学校の約束やルールを守っている』

『自分も周りの人も大切にしている』

低学年、高学年ともに肯定的な回答が増えています。ルールを守ることはみんなが気持ちよく過ごすためということを道徳の授業や学級活動の中で話しています。ポイントの上昇率も低学年では 3pt、高学年では 1pt と相関性が現れていました。今後も子どもたちが自分も周りも大切にできるよう指導していきたいと思います。

学校教育目標

やりたいことを見つけ、夢中になって取り組む子
～毎日わくわく、みんなが行きたい桂徳小～



3. 『やる気をもって授業を受けている。』

肯定的な回答は低学年では、微増。高学年では3.6ptの上昇が見られました。また、高学年では家庭学習や教師との相談の項目でも同程度の上昇が見られ、学習への主体性が現れています。子どもたちの主体性をさらに高められるよう授業改善を継続していきたいと思います。

4. 『自分から気持ちよいあいさつをしている』

低学年・高学年ともに肯定的なポイントが下降しました。校内での子どもたちの様子は1学期に比べ気持ちのよい挨拶をしている児童が増えていることを教員一同実感しています。また、保護者アンケートの結果でも肯定的な回答が上昇しています。しかし、低学年では-7.1pt、高学年では-2.9ptという結果が出ています。「あいさつ名人」という取り組みを2学期に実施することにより子どもたちにとって満足のいく基準に達しなかつたと感じた児童が増えたということだと思います。できていることをたくさん褒め今後も挨拶を大切にしていきたいと思います。